

6. 生命環境学群

(1) 学群共通科目

他大学向公開実習

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
EZF0103	森林生態学公開実習	3	1.5	2-4	夏季休業中	集中		田中 健太	一言で森といっても、その姿は実に多様です。多様な森林はどのように成立し、どんな機能を持ち、どのふうに変化していくのでしょうか?この実習では、菅平高原実験所周辺で異なる遷移段階にある天然のアカツ・ミズナラ・ブナ林に分け入り、標本作製を通じて冷温帯を代表する樹木50種の同定方法を習得します。そしてそれらの森林で、維管束植物の多様性の測定、樹木の実生と成木の個体数・直径・樹高の測定、ロープ木登りと林冠タワーによる林冠観察、自由研究を行います。それぞれの森林がこれらどのように変化するか、どんな機能を持っているのか、集計作業をします。これらの体験を通じて、全国規模で進む陸上植生の歴史的变化という背景の中で、それぞれの森林群集の動態について理解を深めます。	他大学向公開実習 9/23-9/28 履修登録は事務で行う。 菅平高原実験所で実施する。 本学の学生は受講できない。
EZF0203	海山連携公開実習	3	1.5	2-4	夏季休業中	集中		下田臨海実験センター教員、菅平高原実験所教員	海洋は生命発祥の場であり、その後、陸上へ進出した。現在では、多様な生物が海・陸に生息し、それぞれの生態系を成り立たせている。この実習では、筑波大学の付属施設である、下田臨海実験センターと菅平高原実験所の2つの施設を利用し、海と山の生態系・生物多様性とその調査方法の共通点・相違点を理解することを目指す。	他大学向公開実習 9/8-9/14 履修登録は事務で行う。 下田臨海実験センター・菅平高原実験所で実施する。 受講に関しては、生物学公開臨海実習の項を参照すること

アセアン横断型グローバル課題挑戦的教育プログラム

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
EZA0111	グローバル社会基礎学	1	1.0	1-4	春ABC	応談		野村 名可男	産業界等からの講師によるグローバル人材に必要な教養に関するリレー講義及び特別セミナー(グローバルアジェンダとASEAN:国連が掲げるMDGs/SDGsに対し、ASEAN諸国に期待される役割及び日本の貢献等について)を実施し、目標達成に貢献するための必要な基礎知識や国際関係についての理解を深める。	英語で授業。 「アセアン横断型グローバル課題挑戦的教育プログラム」参加者及び「ASEAN横断型地球規模課題挑戦的グローバル人材育成プログラム」在籍者に限る。 履修登録は事務で行う。 EZA0121修得者の履修は認めない。
EZA0121	グローバル社会基礎学	1	1.0	1-4	秋ABC	応談		野村 名可男	産業界等からの講師によるグローバル人材に必要な教養に関するリレー講義及び特別セミナー(グローバルアジェンダとASEAN:国連が掲げるMDGs/SDGsに対し、ASEAN諸国に期待される役割及び日本の貢献等について)を実施し、目標達成に貢献するための必要な基礎知識や国際関係についての理解を深める。	英語で授業。 「アセアン横断型グローバル課題挑戦的教育プログラム」参加者及び「ASEAN横断型地球規模課題挑戦的グローバル人材育成プログラム」在籍者に限る。 履修登録は事務で行う。 EZA0111修得者の履修は認めない。
EZA0212	トランスアセアン・グローバルアジェンダ・ディベート演習	2	1.0	1-4	春AB	水5,6	2B309	野村 名可男	TAGプログラムにおいて重点的な教育課題としてあげているi) 天然資源の保全と持続的利用、ii) 自然災害クライシスマネージメント、iii) 第1次産業の高次産業化(第6次産業化)、iv) ESD(Education for Sustainable Development)と教育者養成指導者、v) 伝統文化遺産の保護と持続的利用、について、グループによるディスカッション、課題発表さらにディベートを実施し、グローバルアジェンダ達成に貢献するための基礎知識とコミュニケーション能力を習得させる。	英語で授業。 「アセアン横断型グローバル課題挑戦的教育プログラム」参加者及び「ASEAN横断型地球規模課題挑戦的グローバル人材育成プログラム」在籍者に限る。 履修登録は事務で行う。 EZA0222修得者の履修は認めない。
EZA0222	トランスアセアン・グローバルアジェンダ・ディベート演習	2	1.0	1-4	秋AB	水5,6	2B309	野村 名可男	TAGプログラムにおいて重点的な教育課題としてあげているi) 天然資源の保全と持続的利用、ii) 自然災害クライシスマネージメント、iii) 第1次産業の高次産業化(第6次産業化)、iv) ESD(Education for Sustainable Development)と教育者養成指導者、v) 伝統文化遺産の保護と持続的利用、について、グループによるディスカッション、課題発表さらにディベートを実施し、グローバルアジェンダ達成に貢献するための基礎知識とコミュニケーション能力を習得させる。	英語で授業。 「アセアン横断型グローバル課題挑戦的教育プログラム」参加者及び「ASEAN横断型地球規模課題挑戦的グローバル人材育成プログラム」在籍者に限る。 履修登録は事務で行う。 EZA0212修得者の履修は認めない。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
EZA1010	グローバル課題インターンシップ	0	1.0	1 - 4	春ABC	応談		野村 名可男	地球規模課題に取り組んでいる筑波研究学園都市内の国立研究所や民間企業における就業体験や研究実習を通し、課題解決のための研究手法、プロジェクト管理などについての基礎知識を学ぶ。地元中小企業等での現場研修も随時実施する。	英語で授業。 「アセアン横断型グローバル課題挑戦的教育プログラム」受入学生及び「ASEAN横断型地球規模課題挑戦的教育プログラム」在籍者に限る。履修登録は事務で行う。EZA1020修得者の履修は認めない。
EZA1020	グローバル課題インターンシップ	0	1.0	1 - 4	秋ABC	応談		野村 名可男	地球規模課題に取り組んでいる筑波研究学園都市内の国立研究所や民間企業における就業体験や研究実習を通し、課題解決のための研究手法、プロジェクト管理などについての基礎知識を学ぶ。地元中小企業等での現場研修も随時実施する。	英語で授業。 「アセアン横断型グローバル課題挑戦的教育プログラム」参加者 「アセアン横断型グローバル課題挑戦的教育プログラム」受入学生 履修登録は事務で行う。TAG-AIMS、TAG-MEXTの学生に限る。EZA1010修得者の履修は認めない。
EZA1317	専門実地演習III	7	1.0	1 - 4	春ABC	応談		野村 名可男	“つくばジオサイト”において、地質学・地理学のフィールド実習を行うとともに、歴史・文化的な背景にも触れながら地球科学の学際的な演習を行う。	英語で授業。 「アセアン横断型グローバル課題挑戦的教育プログラム」受入学生及び「ASEAN横断型地球規模課題挑戦的教育プログラム」在籍者に限る。履修登録は事務で行う。EZA1327修得者の履修は認めない。
EZA1327	専門実地演習III	7	1.0	1 - 4	秋ABC	応談		野村 名可男	“つくばジオサイト”において、地質学・地理学のフィールド実習を行うとともに、歴史・文化的な背景にも触れながら地球科学の学際的な演習を行う。	英語で授業。 「アセアン横断型グローバル課題挑戦的教育プログラム」受入学生及び「ASEAN横断型地球規模課題挑戦的教育プログラム」在籍者に限る。履修登録は事務で行う。EZA1317修得者の履修は認めない。
EZA1417	専門実地演習IV	7	1.0	1 - 4	春AB	木4,5		田島 淳史,野口 良造,瀨古澤 由彦,林久喜,加藤 盛夫,福田 直也,浅野 敦之,清野 達之,瀧川 具弘	(農林技術センターにおいて)主要な生物資源生産の現状を体験することを通して、農業・食糧問題について国際的な立場から取り組むことができる人材を育成することを目的とした実習を行う。	英語で授業。 「アセアン横断型グローバル課題挑戦的教育プログラム」受入学生及び「ASEAN横断型地球規模課題挑戦的教育プログラム」在籍者に限る。履修登録は事務で行う。人数制限あり。EZA1427修得者の履修は認めない。
EZA1427	専門実地演習IV	7	1.0	1 - 4	秋AB	木4,5		田島 淳史,野口 良造,瀨古澤 由彦,林久喜,加藤 盛夫,福田 直也,浅野 敦之,清野 達之,瀧川 具弘	(農林技術センターにおいて)主要な生物資源生産の現状を体験することを通して、農業・食糧問題について国際的な立場から取り組むことができる人材を育成することを目的とした実習を行う。	英語で授業。 「アセアン横断型グローバル課題挑戦的教育プログラム」受入学生及び「ASEAN横断型地球規模課題挑戦的教育プログラム」在籍者に限る。履修登録は事務で行う。人数制限あり。EZA1417修得者の履修は認めない。
EZA1517	専門実地演習V	7	1.0	1 - 4	春ABC	応談		野村 名可男	つくば3E(環境・エネルギー・経済)フォーラム(筑波研究学園都市に立地する4つの研究機関と茨城県、つくば市による環境都市構築のための枠組み)に参加する。	英語で授業。 「アセアン横断型グローバル課題挑戦的教育プログラム」受入学生及び「ASEAN横断型地球規模課題挑戦的教育プログラム」在籍者に限る。履修登録は事務で行う。EZA1527修得者の履修は認めない。

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
EZA1527	専門実地演習V	7	1.0	1 - 4	秋ABC	応談		野村 名可男	つくば3E(環境・エネルギー・経済)フォーラム(筑波研究学園都市に立地する4つの研究機関と茨城県、つくば市による環境都市構築のための枠組み)に参加する。	英語で授業。 「アセアン横断型グローバル課題挑戦的教育プログラム」受入学生及び「ASEAN横断型地球規模課題挑戦的グローバル人材育成プログラム」在籍者に限る。 履修登録は事務で行う。 EZA1517修得者の履修は認めない。
EZA1617	専門実地演習VI	7	1.0	1 - 4	春ABC	応談		野村 名可男	学内防災関連教育研究組織の参加と筑波研究学園都市の研究機関の協力により、多様な防災の知見を得る。	英語で授業。 「アセアン横断型グローバル課題挑戦的教育プログラム」受入学生及び「ASEAN横断型地球規模課題挑戦的グローバル人材育成プログラム」在籍者に限る。 履修登録は事務で行う。 EZA1627修得者の履修は認めない。
EZA1627	専門実地演習VI	7	1.0	1 - 4	秋ABC	応談		野村 名可男	学内防災関連教育研究組織の参加と筑波研究学園都市の研究機関の協力により、多様な防災の知見を得る。	英語で授業。 「アセアン横断型グローバル課題挑戦的教育プログラム」受入学生及び「ASEAN横断型地球規模課題挑戦的グローバル人材育成プログラム」在籍者に限る。 履修登録は事務で行う。 EZA1617修得者の履修は認めない。